

# 飼育日誌より

03.9.1~03.12.20

- 9/1 ※ シロフクロウ：♀、病院から展示場へ移動。
- 9/2 ※ テン：親♀、日中同居。
- 9/5 ※/● トナカイ：テツ♀、死亡。
- 9/10 ↑ コモンマーモセット：2頭出産。  
1頭ずつ分かれて親にしがみついている。
- 9/11 ●/※ シフソウ：♂、点滴。
- 9/12 ● シフソウ：♂、抗生剤を打つ。  
一日中口を開けていた。  
キリン：♂、長期間ワラを敷いていたためか前蹄が上に伸びてきている。
- 9/13 ※ シフソウ：♂、エサを食べずに16日間がんばったが死亡。  
コモンマーモセット：9/10生まれの仔1頭、死亡。
- 9/16 ※ アシカ：スミコ♀、右前肢、手根関節付近に裂傷あり。
- 9/18 ※ カナダヤマアラシ：2頭、背中ノミ・ダニよけスプレー散布。
- 9/19 ↑ ニホンリス：♂2、巣箱の中で死亡していた。
- 9/21 ※ ミーアキャット舎：朝、ほとんど動かなかったため床暖房ON。
- 9/24 ● イヌワシ：空、羽毛による性別チェックのため捕獲。  
採血、体重測定。(BW4.0kg)
- 9/25 ↑ ニホンツキノワグマ：阿仁クマ牧場よりペア搬入。  
ワライカワセミ：黄、死亡(予備舎個体)。
- 9/28 ※ ワオキツネザル：ライチ♂、尻尾を怪我して入院。
- 9/30 ※/● ワオキツネザル：ライチ♂、退院。少し寒がっているのでオープン展示。  
イヌワシ：空、性別チェックの結果、♀と判明する。  
ソウ：午前、交尾確認。♂入室時、♀との闘争で上顎を牙で切る。
- 10/1 ●/↑ 開園30周年&新猛獣舎「王者の森」完成記念式典。  
ライオン：お食事拝見。ララ♀、採食せず。  
カズ♂、ララのみまで採食。
- 10/5 ※/↑ ヤギ：ハル♀、死亡。
- 10/7 ※ サル舎：暖房を入れる(設定15度)
- 10/9 ※ ペンギン：ヒナの腹部に黒い斑点がはつきりしてきた。
- 10/11 ※ ペンギン：ヒナ1羽、タ方プールで泳いでいた。  
もう1羽は確認できず。
- 10/14 ※ コモンマーモセット：出産、2頭。
- 10/15 ↑/● ポニー：マーブル♀、削蹄。  
コウノトリ：♂長男、ネットに引っかかり事故死。
- 10/17 ※ ヒツジ：4頭、削蹄と採血。  
ホンドテン：テン吉♂、毛替わり始める。
- 10/18 ※/● コモンマーモセット：仔(10/14生まれ)、床に落ちていたため病院へ収容。
- 10/19 ●/※ コモンマーモセット：昨日入院した仔、死亡。
- 10/20 ※ シマウマ：親子同居。♂が♀にマウント。  
タ方の納舎はスムーズ。
- 10/22 ●/※ ワシミミズク：赤♂、猛禽舎予備室から入院棟へ移動。  
BW1.96kg。  
グリーンイグアナ：闘争あり。♀が逃げ回っている様子。同居時とは逆転。
- 10/25 ●/↑ チンパンジー：室内展示場に穴をあけたひまわりの種入りパイを置いてみる。  
チンパンジー：ボンタとシェーン、パイの中のひまわりをほとんど食べていた。
- 10/29 ↑ ワシミミズク：赤♂、福岡市動植物園へ搬出。
- 10/31 ※ ビーバー：♀、門歯の切除。
- 11/1 ※ ワタボウシパンシエ：室内に毛が落ちているため観察。  
♀が♂を噛んでいたようだ。
- 11/4 ※ コウノトリ：♂次男、ネット側に倒れているのを発見。  
すでに死亡していた。
- 11/5 ※ マーモセット：仔、落下し骨折、入院。
- 11/6 ●/※ カピバラ：仔♂、室内プールで一時溺れる。泳げる個体で原因不明。事故防止に足場を設置。
- 11/7 ※/● カンガルー：チビコ♀、朝寝室にて横臥状態。動作鈍い。BW23.5kg。
- 11/8 ↑/● カンガルー：チビコ♀、死亡。

- 11/10 ※ キリン：盛岡より♀(リリカ)搬入。  
イヌワシ：「空」を両親と分け、予備室へ移動。  
たつ子♀、信濃♂も採血および触診。
- 11/11 ↑/● キリン：♀(ルル)搬出作業。輸送箱に収容できず、延期。
- 11/12 ●/※ キリン：ルル♀搬出。多摩動物公園へ。
- 11/13 ※ ハイイロペリカン：下嘴に裂傷があるため、午後から捕獲し治療する。  
キリン：リリカ♀、ジュン♂と見合い、特に問題ないが、扉の開閉音に驚く。  
イヌワシ 孵化しなかった1卵を検卵、初期中止卵であった。  
ペンギン：今年生まれのヒナ、(石青、石赤)♀と判明。
- 11/17 ●/雲 ヤマネコ：2003.4.1生の子体重測定、A2,710g、B2,160g、C1,960g
- 11/21 ↑
- 11/22 ●/窓 ダイアナモンキー：♂、朝、死亡していた。
- 11/24 ※ さよなら感謝祭  
なかよしタイム：一般1,038名参加。  
キバタン：越冬のため病院へ移動(いずれオオハシ舎へ)。  
クジャク：ふれあい広場で飼育していたヒナ、クジャク舎へ移動。
- 11/25 ↑ ウシ：ジャージー、矢島町へ返却。
- 11/26 ※ シュバシコウ：♂(01.5.29生)隣室個体(03.5.3生)に背中受傷。
- 11/27 ※ シュバシコウ：♂(11/27怪我個体)死亡。
- 11/29 ●/↑ トナカイ：成♀(ナツコ)、左落角。  
コウノトリ：♀、越冬舎へ移動。
- 11/30 ●/↑
- 12/1 ● ビーバー：展示場のガラス、破損。コンパネを補修。  
ツル舎：越冬のためアネハツル等移動。
- 12/2 ※/↑ Fケージ：鳥類捕獲し越冬舎へ移動。
- 12/4 ●/窓 ツキノワグマ：冬ごもり準備の為エサ増量。  
サル山：捕獲、入れ墨作業。
- 12/5 ● ウシ：ホルスタイン、沢田牧場へ返却。
- 12/6 ↑ シュバシコウ：3羽、越冬のためFケージの越冬舎へ移動。
- 12/7 ● ツキノワグマ：♂、丸くなって寝ている。
- 12/8 窓 ホンドテン：♀親、タ方、死亡していた。午前中の生存は確認。飼育期間16年。
- 12/10 ● イヌワシ：ペアの巣台に基礎築材を直接投入。  
(松、ススキ、杉、ネズミモチ、笹、ブナ)
- 12/11 ●/※ ツキノワグマ：試験的にワラを4束入れる。♂はすぐワラをいじりだしたが♀は無関心。
- 12/13 ↑ クマタカ：穂高、治療のため予備舎へ移動する。
- 12/16 ●/↑ イヌワシ：信濃、脚帯の状況確認のため捕獲。不要と判断し除去。BW3,000g(+50g)
- 12/17 ※ ソウ：11：40交尾確認。  
ペンギン：外A巣にヒナ2羽生まれていた。ペアは知多22左赤、右白2。
- 12/18 サル山：午前10時頃、野生サル出現。タ方サル山内に侵入、室内に緊急保護。
- 12/19 ● サル山：昨日保護した野生サル、奥山へ放獣(秋田市林務課)。  
イヌワシ：「空」、盛岡市動物公園へBLで移動。  
BW4,480g(+330g)
- 12/20 窓 ルリコンゴウインコ：♂、朝、採食していたが動きがよくない。午後に死亡。  
トナカイ：♂、朝から採食なし。下痢使している。

11/12 旅立つルル▶



## 飼育動物数

	種類	点数
哺乳類	57	300
鳥類	54	195
は虫類	10	37
魚類	3	8
合計	124	540

(平成15年12月末現在)

## 編集後記

新年明けましておめでとうございます。  
新春号は、申年にちなんで大森山のサルたちを特集してみました。全部で11(12?)種類のサルたちはいずれも個性豊かです。全て紹介したいのですがとても誌面が足りません。「百聞は一見に如かず」ぜひ、ご来園の上、ご覧になることをお勧めします。  
今年も色々な話題をお届けしますので、よろしくお祈りします。

— 千葉 —